

## 稲葉健二のコラム



今回は、全国的にも話が伝わり、議論となっている、市長公用車について書かせて頂きたいと思っております。6月の議会で市長公用車の見直しを求める発議が出され、21対20と1票差で可決されました。ここで、よく誤解されるのが、「賛成が1票多かった」ので、公用車に賛成が多かったと言われます。これは、見直しをすべきという発議なので、賛成が多いのは、見直しをすべきが多いということです。(詳細は8/10号の市議会だよりをご覧ください)

現在市長公用車(副市長も使う)は、3台あります。クラウン、エスティマ、ノートです。同時に公務に出ることもあるため3台用意してあります。リース残期間は、クラウン、ノートは令和4年まで、エスティマは令和2年まであり、最初予定していた、2台新規にリースすると5台になるわけです。リースが終了するタイミングでもなく、公用車を増やすことにも納得できません。この高級外国製電気自動車テスラの車両の価格も、今までの公用車の2倍近い14万5千円を8年間リース。本体1100万円、リース価格で、総額1400万円を超えます。

環境施策を考える上で電気自動車導入も一概に否定するものでもありません。しかし、理由が後についてくるような進め方は間違っていると思います。首長として環境施策を進める具体的な提案やかたちが理解された上で、その手法の一つとして電気自動車を導入する。それも市長車ではなく、本当に宣伝カーとして使うかたちで、子どもたちの環境の出前学習の体験ツールとして行うことや、環境フェアで市民の方に体験乗車をしてもらうなどの使い方であれば、価格だけの議論にもならず、宣伝効果として価値もついてくると思います。現在の状態から急にこのような提案をしても、後付けの言い訳のように聞こえるので、一度解約して、リセットした上で改めて考えるべきでしょう。9月議会に「車両の価格が高いという意見があるので、普通の車をリースした金額との差額を市長報酬から減額するという提案」をされるようですが、差額を支払えばこの公用車の議論が納得するものではないと思います。解約に500万かかると言われていますが、一回白紙に戻すべきです。加えて、2台めのテスラも、ペンディング(保留)を発表しました。ペンディングということは、やめたわけではなく理解を得られたら導入するという事です。今、市が率先してやらなければならないことは、数多くあります。

ご意見・ご要望等お気軽にどうぞ!



市川市議会議員

# 稲葉健二の ひと言メッセージ

No.55

令和元年8月20日発行  
稲葉健二事務所  
272-0021  
市川市八幡2-2-10  
TEL 047-333-1783  
FAX 047-334-1990  
URL [www.inaba-kenji.jp](http://www.inaba-kenji.jp)  
MAIL [kenjiinaba@aol.com](mailto:kenjiinaba@aol.com)

## 地域の安全に向けて

統一地方選挙も終わり、引続き市川市のため、市民のため、地域のため頑張っていますので、よろしくお願い致します。

前号でお知らせしました地域の道路改良部分ですが、ほぼ、終了に向かっています。今後はより安全になるよう、皆様の声を聞きながら、最良の方法を検討し、実行できるように進めてまいります。

京成八幡駅に隣接している菅野5号踏切(八幡小の前の道路と交差している踏切)の拡張工事は、現在踏切の工事も終わり、残りは踏切を挟んだ前後の道路のカラー舗装を行う予定です。踏切の中には色付けや特別な標記はできないので前後の道路を工夫する予定です。特に自転車の通行部分の安全対策には、自転車のペイント(矢羽)で通行部分を分ける工夫がされています。踏切が拡くなって通り易くなり、安全性が向上することを目指して進めている工事です。人、自転車、バイク、自動車が出た時の通行部分を理解して通行して頂ければありがたいと思います。7mに拡がった踏切を、安全安心に使えるためには皆さんの協力をお願い致します。



ジェイホテル側から見た踏切部分

本八幡からの交差点部分



曾谷方面からの交差点部分



主要地方道路市川柏線(通称中央通り)と市道0226号線(グランドルチェ角)の交差点と市道0125線(八幡堂角)の交差点の改良工事は、ほとんど終了しました。信号機の移設や、路面ペイントのも終了です。本八幡方面から来た車と、曾谷方面から来た車どちらも右折専用レーンが出来ることとなります。また、今後中央道路は、曾谷方面に向けて拡幅工事を進めています。県の事業として進めているものなので、市としても安全に歩道部分がつくれる道路整備に向けて、県の事業推進に協力できるように頑張っていきたいと思っております。特に、菅野交番周辺の道路は、歩道部分は傘をさすと人もやっと通れる幅しかないのが大変危険です。早期に整備が必要だと思っております。

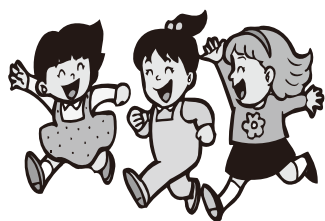
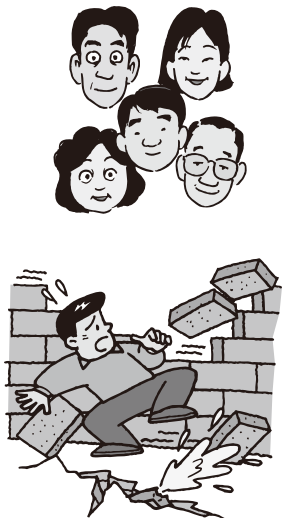
# 稲葉健二議会質問 平成31年2月一般質問 令和元年6月代表質問

## 平成31年2月議会の質問要旨です。

市議会中継をPCやスマホでも見ることができます。  
[https://www.youtube.com/watch?v=IN1\\_Cqp0Aws&list=PLJbQtwTsBjBCRywYGzNS\\_Xdm1VrdPWAZu&index=28&t=0s](https://www.youtube.com/watch?v=IN1_Cqp0Aws&list=PLJbQtwTsBjBCRywYGzNS_Xdm1VrdPWAZu&index=28&t=0s)



- 市民活動団体の支援について
  - (1) 現在の支援施策について
  - (2) 市民活動総合支援基金について
  - (3) 市民活動サポート用品貸出について
- 防災、減災について
  - (1) 現在の状況と課題
  - (2) 地域ごとの課題に対する市の考え方
  - (3) 防災拠点協議会の現況と今後の方向性
  - (4) 避難行動要支援者支援活動について
- 市川市の幼稚園について
  - (1) 市立幼稚園の今後の方向性
  - (2) 私立幼稚園の今後のあり方
  - (3) 幼児教育に対する市の考え方
- 葛飾八幡宮敷地内にある市の施設について
  - (1) 本庁舎完成後の分庁舎の考え方
  - (2) 親子つどいの広場の今後のあり方
  - (3) 中央公民館周辺整備の考え方
  - (4) 各施設周辺の道路動線の考え方



### まとめ

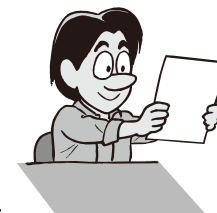
今回の質問は、市が応援している市民活動を、より使い易くするための具体的な提案や考え方をお聞きしました。防災減災については、地域で日頃から防災・減災を考えて準備する上で、避難行動要支援活動をどう進めていくか、地域で日頃どうしていけばいいかを提案し、市の考えをお聞きしました。幼稚園については、今後無償化に向けた中で、幼児教育の必要性と支援体制をお聞きしました。葛飾八幡宮周辺の公共施設については、地域の中での現状と今後のあり方も確認致しました。

## 令和元年6月議会の質問要旨です。 会派の代表質問の捕捉質問を行いました。

市議会中継をPCやスマホでも見ることができます。  
[https://www.youtube.com/watch?v=1cuLwLV311Q&list=PLJbQtwTsBjBA\\_gBt\\_rkdE2jEUwU186F2p&index=7&t=0s](https://www.youtube.com/watch?v=1cuLwLV311Q&list=PLJbQtwTsBjBA_gBt_rkdE2jEUwU186F2p&index=7&t=0s)



- 道路交通行政における市の認識について  
京成電鉄の連続立体化事業の考え方と現在の踏切の安全対策について
- 市の広報施策について
  - (1) 現在の広報施策の現状と課題について
  - (2) 広報いちかわについて
  - (3) ICTと紙面媒体の考え方について
- 海外自治体との連携について
  - (1) 姉妹都市、パートナーシティとの棲み分けについて
  - (2) 市川市として必要な連携の基本的な考え方と必要な予算の考え方について
  - (3) 連携をむすぶプロセスと他市の海外自治体連携状況について
- 議案第12号  
・2款総務費 1項総務管理費 22目国際政策費  
ア. 提案された内容について  
イ. 6月補正予算でなければならないことについて  
ウ. 市にとっての必要性について
- 私立幼稚園について
  - (1) 幼児教育無償化への市の対応について
  - (2) 保育の必要性があると認定を受けた世帯への預かり保育への対応について
  - (3) 現状の補助金の今後の考え方について



### まとめ

今回の質問の中で、京成電鉄の連続立体化事業の市の考え方をお聞きし、答弁では現状で連続立体化は考えていないとのことでした。それならば、市の考えを、はっきりと市民に説明すべきであると提案しました。また、広報いちかわでは、紙面が刷新された分、内容量も変わり、市民活動などの掲載が減っていることを質問し、今後考えて行きたいと、答弁を頂きました。